

そよ風

第1号

今治市立立花中学校

思いやりと感謝の気持ち

4月はスタートです。安心して学校生活を送れるために、必要なことは何でしょう。一人ひとりが目標をもって何事にも全力で取り組み、思いやりと感謝の気持ちをもって相手と接する。自分よりも相手のことを考えて行動できたなら・・・。



- ① 誰に対しても感謝の気持ちをもって生活できている。
- ② いじめは絶対にしないと心に誓っている。
- ③ 掃除を先生がいない時でも真面目に行っている。
- ④ ゴミが落ちていたらすぐに拾うようにしている。
- ⑤ 人に迷惑をかけないように心掛けて生活している。
- ⑥ 親や先生の話をも素直に聞くことができている。
- ⑦ 自分が悪ければ、素直に謝ることができている。

右の①～⑦について、自分はできているか振り返ってみましょう。全てできていたなら、あなたはどんどん成長できています。③、④もとても大切なことですね。逆にこの二つができているなら、人格的に素晴らしい人物だと言えます。自分に足りない面を頑張りましょう。

中学生は多感な時期であると同時に、心身共に大きく成長する3年間です。「三つ子の魂、百まで」と言われますが、自分をよりよく変えるチャンスの時でもあります。中学生の間に多くのことを学び成長することができれば、その後の自分の人生に何らかのよい影響を与えるものと信じています。毎日が人格形成の場であることを自覚して行動するかしないかによって、大きな差ができてしまうものです。子どもに限らず大人も同じです。普段の心掛け次第で、様々なことが自然に変わってくるでしょう。幸せな人生を将来的に送るため、今自分は何をするべきかをよく考えて生活していきましょう。

